



埋文だより

第20号

平成11年10月29日発行

よみがえる弥生のムラ



魚見ヶ原遺跡 《鹿児島市魚見町》

魚見ヶ原遺跡は、鹿児島市街地を見下ろす標高約60mのシラス台地上に位置する遺跡で、平成11年1月から約3か月間、発掘調査を実施しました。

調査の結果、弥生時代前期後半から中期前半にかけての集落跡であることがわかりました。

4基の竪穴住居跡をはじめ、食糧の貯蔵用や墓と推定される土坑など多数の遺構が検出されました。また、谷筋には幅約70cmの硬化面が約20mに渡り検出され、集落と低地を結ぶ道の存在も判明しました。

これらとともに多量の遺物（土器・石器・炭化木の実・貝殻等）も出土しました。石鎌や磨石・石皿のように縄文的な遺物もありますが、石包丁や靱圧痕文土器、扁平片刃石斧のような弥生色の強い遺物もあり、縄文から弥生へ移り変わる当時の南九州の様子を探る上で、貴重な情報を得ることができました。

目次

頁

- | | |
|-------------------|-----|
| ・よみがえる弥生のムラ | … 1 |
| 発掘遺跡紹介 | |
| ・小中原遺跡／城ヶ尾遺跡 | … 2 |
| ・農業センター遺跡群／安茶ヶ原遺跡 | … 3 |
| ・上野原遺跡 35万人達成 | … 4 |
| ・平成11年度の発掘調査一覧 | … 5 |
| ・催し物の御案内 | … 6 |

鹿児島県立埋蔵文化財センターの見学は、
日曜日・祝日・年末年始を除き、毎日午前9時～午後5時まで、
入館料は無料です。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

古墳時代の家のあとに奈良のムラが！

小中原遺跡 《日置郡金峰町宮崎》

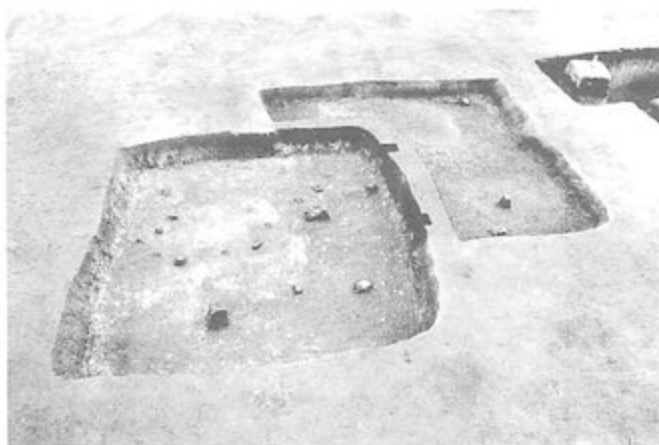
小中原遺跡は、平成2年度の調査で「阿多」という文字が書かれた土器が出土するなど、古代のこの地域の中心的集落跡として注目されている遺跡です。

本年度の調査では、奈良時代後半頃の集落跡、古墳時代の竪穴住居跡、旧石器が出土しました。

奈良時代後半の集落跡は、掘立柱建物跡7棟と竪穴住居1基が発見されました。また、竪穴住居の脇には甕が埋設され、住居の中からは食器類も出土しました。

掘立柱建物は、最低3回は建てかえられたようです。建物の中には火をたいたあとが数か所残っていました。食器は、奈良時代後半の資料としても貴重なものです。

また、この竪穴住居跡は古墳時代の竪穴住居跡を切って作られていました。遺構の新旧関係を知るのにとても分かりやすい発見でした。



旧石器時代の土坑は墓か？！



城ヶ尾遺跡 《始良郡福山町》

城ヶ尾遺跡から発見された写真の土坑（直径約1m、深さ約1.25m）は、ナイフ形石器と呼ばれる道具を用いた狩猟生活を行っていた時代のものと考えられています。

この土坑で注目されるのは、穴を掘った直後に埋め戻した様子が観察されることです。

この状況から、墓穴である可能性もあるため現在、穴の中の土の科学的な分析を行っています。

今後、慎重な検討が必要ですが、墓穴であることが確認できれば、旧石器時代の墓としては、全国でも極めてめずらしい発見ということになります。

縄文時代晩期の埋設土器と柱列

農業センター遺跡群「諏訪牟田遺跡」「諏訪前遺跡」《日置郡金峰町》

諏訪牟田遺跡と諏訪前遺跡は、標高約50mの台地上にあり、これまでに縄文時代晩期の土器や石器が3万点以上も見つかっています。その中でも特に注目されるのが3基の埋設土器です。

この土器はほぼ完全な形でいねいに埋められていましたが、底の部分がわざと打ち欠かれていました。中の土を科学分析した結果、リン酸が多く含まれていましたので、墓である可能性があります。

また、遺物が多いわりには竪穴住居跡が無く、柱穴が一行に並んだ不思議な遺構が13基も見つかっています。柱穴の数は、4つのものが最も多く、なかには6つのものもあります。しかも、写真のように一定の方向に向いており、2つのグループに分けられます。この柱列は何のために作られたのでしょうか。謎は深まるばかりです。



約3000年前の埋設土器（入佐式土器）



上空から見た諏訪牟田遺跡と諏訪前遺跡

チューボーですよ!?



墨書土器（実測図）



四面廂建物跡

安茶ヶ原遺跡《日置都市来町》

安茶ヶ原遺跡は、串木野市との境をなす八房川を見下ろす標高約25mの台地にあります。平成10年度から南九州自動車道の建設に伴って調査が行われ、古代から中世を主とする遺物や遺構が発見されます。

昨年度は、「日置厨」と墨で書かれた須恵器の坏が椀2個と重なって出土しました。墨書土器でも「厨」と書かれた土器の出土は県内でも珍しく、川内市の薩摩国府跡同や市来町の市ノ原遺跡などに次いで4例目です。

その他、掘立柱建物跡が1棟見つかりました。

本年度は、2間×3間の掘立柱建物跡が3棟見つかりました。また、周りに4つの廂をもつ四面廂建物跡が2棟見つかりました。この周辺では市ノ原遺跡に次ぐ発見となっており、どんな性格の遺跡なのか注目されます。

上野原遺跡復元公開見学者35万人達成

上野原遺跡復元公開区は、1月から3月にかけて実施した植栽によってだいぶ雰囲気が変わり、見学者からも好評です。植えられた木は、クリ・クヌギなどの落葉広葉樹100本あまりですが、中にはトチノキやブナも含まれており、花や実のなるのが楽しみです。

その影響でしょうか、春の上野原遺跡は小学校から高校まで数多くの学校の1日遠足でにぎわいました。

夏には、上野原フェスタもおこなわれ各種イベントも大盛況でした。

今年度は、本格的な整備が進められ10月上旬には復元住居を7棟増築して、全部で10棟になりました。この復元住居の増築が終了して間もない10月13日（水）に見学者が35万人になりました。35万人目になったのは、知覧町から修学旅行で来られた知覧小学校の和田西希美さん（小6）でした。西希美さんには上野原遺跡イメージイラストのタペストリーと復元住居の額装写真を贈呈しました。また、その前後の方にも復元住居の額装写真を贈呈しました。

昨年9月29日に25万人達成でしたので、約1年で10万人の方が見学に来られたことになり、上野原人気が続いていることに関係者一同びっくりするやら、安心するやらの昨今です。



～あなたも遺跡をのぞいてみませんか？～

埋文センターがおこなっている発掘調査

遺跡名	所在地	調査期間	調査の種類
1 桐木末吉町	末吉町	5/6～3/31	全面調査
2 耳取財部町	財部町	5/6～12/31	全面調査
3 九養阿財部町	財部町	5/6～12/31	全面調査
4 高篠財部町	財部町	1/4～3/31	全面調査
5 高篠坂財部町	財部町	5/6～9/3	全面調査
6 城ヶ尾(福山)福山町	福山町	5/6～7/30	全面調査
7 供養之元福山町	福山町	9/1～3/31	全面調査
8 城ヶ尾(財部)財部町	財部町	8/2～3/31	確認調査
9 踊場財部町	財部町	1/4～3/31	確認調査
10 大坪出水市	出水市	5/6～3/31	確認・全面
11 上野城跡川内市	川内市	5/6～3/31	確認・全面
12 笠治屋馬場春田川内市	川内市	5/6～3/31	確認・全面
13 山ノ脇伊集院町・鹿児島市	伊集院町・鹿児島市	5/6～3/31	確認・全面
14 武鹿児島市	鹿児島市	5/6～3/31	確認調査
15 安茶ヶ原市来町	市来町	5/10～10/29	全面調査
16 雪山東市来町	東市来町	1/10～3/24	確認調査
17 猿引東市来町	東市来町	1/10～3/24	確認調査
18 市ノ原東市来町	東市来町	5/24～7/30	確認・全面
19 高井田加治木町	加治木町	6/7～6/18	確認・全面
20 桐木末吉町	末吉町	6/7～10/29	全面調査
21 根木原鹿児島市	鹿児島市	5/24～3/24	全面調査
22 瀬戸頭A伊集院町	伊集院町	4/12～6/30	全面調査
23 瀬戸頭C伊集院町	伊集院町	7/1～11/12	全面調査
24 小中原金峰町	金峰町	4/12～6/4	全面調査
25 持鉢松ほか金峰町	金峰町	4/20～3/31	全面調査
26 諏訪前ほか金峰町・吹上町	金峰町・吹上町	4/20～3/31	全面調査
27 三角山ほか中種子町	中種子町	5/10～10/1	確認・全面
28 本御内国分市	国分市	5/10～6/4	全面調査
29 山下鹿児島市	鹿児島市	5/10～6/4	全面調査
30 鶴丸城跡鹿児島市	鹿児島市	6/7～7/16	全面調査
31 二子塚大崎町	大崎町	9/27～11/26	全面調査
32 井上川内市	川内市	10/4～10/29	全面調査
33 原村I・IIほか末吉町	末吉町	11/1～12/17	確認調査
34 常磐原郡山町	郡山町	12/13～12/28	確認調査
35 川薩栗野町	栗野町	12/20～1/21	全面調査
36 鳴之原川辺町	川辺町	1/10～1/21	確認調査
37 佐原川内市	川内市	1/31～2/4	試掘
38 柏木東郷町	東郷町	5/10～6/11	全面調査
39 立山B大崎町	大崎町	7/5～7/23	全面調査
40 京ノ峰溝辺町	溝辺町	7/5～8/27	全面調査
41 犬木屋・宮ノ前薩摩町	薩摩町	8/2～8/27	全面調査
42 横堀有明町	有明町	8/2～8/27	確認調査
43 坂ノ下東郷町	東郷町	8/9～9/24	全面調査
44 西ノ園ほか中種子町	中種子町	10/18～11/5	確認調査
45 東谷門原財部町	財部町	9/27～10/8	確認調査
46 ホケノ頭田代町	田代町	11/29～12/24	全面調査
47 77A・B徳之島町	徳之島町	1/17～2/4	確認調査
48 大城久Bほか喜界町	喜界町	2/21～3/3	確認調査
49 金丸城大崎町	大崎町	11/22～12/10	全面調査
50 伊作城跡吹上町	吹上町	8/2～10/8	全面調査

遺跡名	所在地	調査期間	調査の種類
51 二俣 A 知名町	知名町	8/30～9/24	確認調査
52 立切中種子町	中種子町	9/6～10/15	確認調査
53 飯野有明町	有明町	10/11～11/19	確認調査
54 カマイヤキ伊仙町	伊仙町	7/26～8/13	調査
55 串木野城串木野市	串木野市	11/22～1/28	確認・報告書

詳しい情報については、

センターが行っている調査は当センターへ、

センターが支援した調査は当該市町村へ

お問い合わせください。



《催し物の御案内》

参加者募集

「われら縄文体験隊」上野原遺跡

◎期 日

11月27日(土)

土偶をつくろう。ドングリで遊ぼう。

1月22日(土)

縄文バスケット作り。野焼きをしよう。

2月26日(土)

縄文クイズに挑戦。竪穴住居を作ろう。

◎対 象

小学生(保護者同伴)、中学生、高校生

定員30名程度

◎応募方法

個人の応募

(下記の事項を往復はがきにて申し込む)

①住所②氏名③電話番号④学校名・学年

⑤保護者名⑥希望する期日

団体応募

(所定の用紙に記入し、FAXまたは郵送にて申し込む)

◎締め切り

毎月第2土曜日まで

◎連絡先

鹿児島県立埋蔵文化財センター

「われら縄文体験隊係」

〒899-5652

鹿児島県始良郡始良町平松6252

TEL0995-65-8787 FAX0995-65-8117

歴史のふるさと県民セミナー

～南の豊かな縄文文化上野原遺跡への招待～

「上野原遺跡への軌跡」パネル展 入場無料

パネル巡回展：各会場で20日間程度開催

講演会：各会場で1回開催

11月：揖宿・川辺地区(加世田市)

12月：出水地区(高尾野町)

1月：曾於地区(志布志町)

2月：熊毛地区(上屋久町)

3月：始良・伊佐地区(始良町)

平成11年度人事異動

◎転出者

次 長 尾崎 進(大島教育事務所次長へ)

主 査 前屋敷 裕徳(福利厚生課へ)

第三調査係長 池畑 耕一(文化財課へ)

文化財主事 寺師 孝則(文化財課 兼務へ)

文化財主事 児玉 健一郎(文化財課 兼務へ)

◎退 職 (平成11年3月31日付け)

文化財調査員 鎌下 利治

◎転入者

次 長 黒木 友幸

(始良教育事務所総務課長から)

総務係長 有村 貢

(社会教育課主査から)

主 査 今村 孝一郎

(教職員課主査から)

主任文化財主事 牛ノ濱 修

(黎明館学芸専門員から)

文化財主事 堂込 秀人

(文化財課文化財主事から)

" 松尾 勉

(穎娃町立九玉小学校教諭から)

" 高岡 和也

(大口市立針持小学校教諭から)

" 平木場 秀男

(川内市立亀山小学校教諭から)

" 野邊 盛雅

(国分市立国分中学校教諭から)

" 高見 憲次

(大口市立平出水小学校教諭から)

文化財研究員 宗岡 克英

(瀬戸内町立与路中学校教諭から)

" 山崎 省一

(国分市立木原中学校教諭から)

" 宇都 俊一

(末吉町立末吉中学校教諭から)

" 永濱 功治

(出水市立米ノ津中学校教諭から)



講演会の様子

埋文だより 第20号

発行日：平成11年10月29日

編集・発行

鹿児島県立埋蔵文化財センター

〒899-5652

鹿児島県始良郡始良町平松6252

TEL 0995-65-8787

FAX 0995-65-8117